

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/nu/kk-np/incomp/image1.pdf>

平成27年1月13日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 7件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	補機取水口除塵装置電源室(屋外)入口の外壁灯カバーに破損を確認した。当該カバーを点検・修理。	
2	2号機	原子炉建屋大物搬入口外側(屋外)における照明器具の点検時、電源用ケーブル管接続部に腐食および破損を確認した。当該部を点検・修理。	
3	2号機	高圧炉心スプレイ系ディーゼル発電機の定例試験時、現場の発電機電力計に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
4	2号機	電解鉄イオン注入系電解槽出口(原子炉補機冷却系(B)熱交換器入口)流量計の継ぎ手部から水の滴下(約1滴/分、汚染なし)、および床面に水溜まり(約6cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
5	3号機	主タービン主油ポンプ吸込圧力計および吐出圧力計の計器カバー内側に少量の油溜まりを確認した。当該計器を点検・修理。	
6	6号機	原子炉系記録計盤伝送装置Ⅰ系に異常を示す警報の発生を確認した。当該装置を点検・修理。なお、当該装置はⅡ系にて正常に動作中であり問題なし。	
7	その他	大湊側焼却設備において、焼却炉建屋スラッジ移送配管(B)タンク入口三方弁の弁開閉位置検出スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・修理。	